

「信仰の父、アブラハム」

旧約聖書は、創造主である真の神がどのような方であることを現しています。

神様はアブラハムを選び、彼を通して、神様を信じるのが、どれ程大きな効力があるかを私たちに教えて下さいます。神様の前には、人間が大切に思っている能力や努力は何の力もありません。

神様は信仰によってご自分に近づく者を喜ばれ、義とされ、聖とされ、受け入れて下さるのです。

今日の学びの要点

- ・ 神様に選ばれたアブラハムは神様を信じました。そのアブラハムの信仰を喜ばれ、その信仰による執りなしの祈りを神様に用いられました。
- ・ 神様は私たちが祈るときも寄り添い、ご自身を求める者に報いてくださいます。

I、神に選ばれたアブラハム

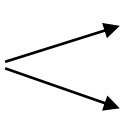
1、神様は、ノアの直径の子孫でもないアブラムに声をかけられました。何と言われましたか。（創世記 12:1,使徒 7:2）

2、神様の示す地に行くならどうすると言われましたか。

①大いなる国民にする --アブラムには子どもがなかった（創世記 11:30）

--その地には先住民がいて、その場所もアブラムのものではない

②祝福されるアブラムを



祝福する者は、神に祝福される

呪う者は、神の呪いを受ける

③地上の全ての民族もアブラムによって祝福される（創世記 12:3）

II、アブラハムを育てられる主

1、 アブラムは失敗の多い、普通の人でした。

- ① 約束の地に激しい飢饉がやって来たとき、祈らないでエジプトへ行った。
- ② エジプト人を恐れ、妻サライを妹と偽った。
- ③ 跡継ぎが欲しいので、妻サライではなく、エジプトから連れてきた女奴隷に子どもを産うませ、自分の跡継ぎにしようと思った。

2、神様は、アブラムとサライを、どのように守られましたか。

- ①ファラオとその宮殿を大きな災いで打たれ、エジプトの王に語りかけられる。
- ②肉のイシュマエルではなく、信仰によって 100 歳のアブラハムと 90 歳のサラに生まれたイサクを跡継ぎにすると約束された。

Ⅲ、アブラハムの使命

1、どうして神様は大切な秘密を隠さないで語られたのでしょうか。

(創世記 18:17~19)

2、主がソドム・ゴモラの町が滅ぼされる事を聞いて、アブラハムは主の前に出て、執り成しを始めました。

- ①ソドム・ゴモラには誰がいたのでしょうか。(創世記 19:1)
- ②主はアブラハムの執りなしの祈りによって、何を変更されましたか。

全滅 → 10 人の正しい人がいれば滅ぼさない (創世記 18:32)

↓
4 人しかいなかった → 4 人のみ救出 (ソドム・ゴモラ滅亡)

3、執りなしの祈りをする上で、必要なことは何でしょうか。

- ・ しつこく求める (ルカ 11:8)
- ・ 主がどういう方かを知っておく (創世記 18:25)
- ・ ただ何かを主に求めることではなく、主ご自身を求めることである (ヘブル 11:6)